器官制御医学講座 整形外科学

1.領域構成教職員・在職期間

教授	松峯　昭彦	平成28年12月―
准教授	中嶋　秀明	平成18年4月― 平成29年3月（助教），平成29年4月― 令和2年3月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和2年4月― 令和5年3月(整形外科・講師），令和5年4月― 現職（准教授）
講師	田中　太晶	令和2年4月ー 令和5年3月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和5年4月―現職（整形外科・講
講師	谷　哲郎	令和5年4月― 令和5年12月（地域高度医療推進講座（寄附講座）・講師），令和6年1月―現職（整形外科・講師）
助教	渡邊　修司	平成30年4月―
助教	坂本　拓己	平成29年4月―
助教	本定　和也	令和2年4月―
助教	山岸　淳嗣	令和5年4月― 現職

2.研究概要

研究概要

整形外科学領域は、骨・軟部腫瘍、脊椎脊髄病学、関節病学、リウマチ病学、スポーツ整形外科、手外科、足の外科、小児整形外科、外傷外科学、リハビリテーション医学などの各分野を包括しており、それぞれの特色・特徴を生かした研究活動を行っている。

骨・軟部腫瘍の分野では、悪性腫瘍の発生・進展そして転移に至るまでのメカニズムを分子生物学的手法で解析しており、診断の為のバイオマーカーや、治療のための分子ターゲットの探索を目指している。また、がんの転移のメカニズムについても研究を行っており、骨転移治療薬や肺転移阻害薬の開発を目指している。術中放射線照射や温熱療法をもちいた新しい手術術式の開発を行っており、一部臨床応用に至っている。さらには、全く新しいカスタムメイド腫瘍用人工関節の開発も、福井県内外の企業と協力して臨床応用を目指して取り組んでいる。

脊椎脊髄病学では、① 慢性圧迫脊髄の病態研究、② 脊髄損傷再生医療、③ 神経障害性疼痛・脊髄障害性疼痛の病態研究、④ 脊柱靱帯骨化症の発症・進展に関する基礎的研究を行っている。①は当科で継続的に行ってきた慢性脊髄圧迫モデル（ttwマウス）を用いた研究を全国に先駆けて行っている。②や③では、間葉系間質細胞移植やミクログリアの動態に注目した研究を行っている。④に関しては、厚生労働科学研究費補助金で難治性疾患克服研究事業・脊柱靱帯骨化症に関する調査が進行中であり、脊柱靱帯骨化症モデルマウスや、手術時に採取した組織を用いて、脊柱靱帯骨化の発生・進展に関する機能的解析研究を行っている。
また、本学における臨床データもしくは全国の多施設研究の参加施設として、脊椎脊髄外科疾患に関する臨床研究に継続的に取り組み、学会発表・英文論文発表を積極的に行っている。

関節リウマチ・強直性脊椎炎を含む膠原病性疾患の分野では、全例において定期的・縦断的に治療効果・合併症・副作用などの調査を行い、より安全で効果の高い薬物療法を確立すべく研究を行っている。また、多関節におよぶ関節機能障害を有する関節リウマチ患者の運動力学的動作解析を行い、術式の改善や適切なリハビリテーションプログラムの構築に役立てている。

手外科分野では、母指CM関節症に対するカスタムインプラントの開発を行っている。一般的に術後長期成績が安定しないCM関節症に対する関節形成術の成績向上を目指している。
足部の分野でも、外反母趾用カスタムプレートの開発を行っており外反母趾手術の臨床成績向上とスタンダードな術式の構築を目指している。

股関節外科の領域では、日本人二次性変形性股関節症の大腿骨形状に適合するステムを開発し臨床応用してきた。二度の改良を経て完成したAnatomic Fitステム®は極めて良好な臨床成績を修めている。さらなる改良を目指し、臨床とFEMを含めたバイオメカの両面から研究を進めている。

人工膝関節手術では手術支援ロボットを導入し、以前から導入していたイメージレスナビゲーションシステムと同様に、TKAの術中至適バランスに関する検討を行い、術後の患者満足度との関連を研究している。膝前十字靱帯再建術では患者のおこなっているスポーツや生活様式に合わせて手術方法（グラフトの選択）の選択をおこなっており、また術後膝関節機能評価を定期的に行い、日常生活・スポーツ復帰と下肢機能評価データについて解析し、手術方法による術後回復の差異を検討している。スポーツ領域ではスポーツ障害予防の観点から、高校野球地区大会における試合後投手検診、大会前検診および指導者講習会の講師を行っている。

関節疾患領域の基礎研究は、日本人変形性膝関節症の骨形態の３次元解析、HTO術後下肢アライメントと下肢荷重負荷のシミュレーション試験を行っている。また日本人膝OA症例に用いるOW-HTO用新型プレートの開発も行っている。また関節症動物モデルに対するCD271陽性脂肪幹細胞の関節内直接注入による関節軟骨再生効果、抗炎症･除痛効果についての研究を行っている。

キーワード

骨・軟部腫瘍，骨転移，脊椎脊髄病，関節リウマチ，手外科，関節疾患，再生医療，人工関節

業績年の進捗状況

2023年度の研究費獲得としては、日本学術振興会・科学研究費助成事業7件（うち新規 1件）（基盤B;基盤C;若手）、厚生労働科学研究費補助金1件（脊柱靱帯骨化症）、AMED革新的がん医療実用化研究事業 2件（大分大学、三重大学）、第39回（令和3年度）公益財団法人整形災害外科学研究助成財団1件、福井大学研究育成経費2件、第9回福井銀行産学連携研究助成1件、共同研究1件（大阪冶金興業株式会社）を受けている。

骨・軟部腫瘍領域においては、滑膜肉腫や粘液型脂肪肉腫に対して「NY-ESO-1抗原特異的TCR遺伝子導入T細胞輸注による軟部肉腫を対象とした多施設共同治験」を開始している。また、平成29年度AMED革新的がん医療実用化研究事業より研究資金を獲得し、「難治性肉腫に対するワクチン併用TCR遺伝子改変T細胞輸注療法の多施設共同医師主導治験（TriCombo study）」では、治験調整医師として主導的役割を担っている。
さらに、びまん型腱滑膜巨細胞腫（色素性絨毛結節滑膜炎)及び 根治切除不能な 根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫 腱鞘巨細胞腫 ）患者に対するザルトプロフェンのラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験（第 II 相試験 ）にも関与し、びまん型腱滑膜巨細胞腫に対する新しい治療薬の開発を進めている。

国内外での招待講演・学術発表は 100件程度、また査読制をとる海外英文ジャーナルに 25編の研究論文が掲載された。その他、邦文では多数の整形外科学領域に関する報告を行い、各分野領域に新たな展開を示すことができた。

特色等

骨・軟部腫瘍分野では、基礎系研究室や他施設との共同研究を多数行っており、最先端の知見を取り込むことを常に考えて基礎研究を行っている。また、松峯が当初から研究開発に関与している、「NY-ESO-1 抗原特異的 TCR 遺伝子導入 T リンパ球輸注による軟部肉腫を対象とした多施設共同治験」が軌道に乗り、医師主導治験がスタートした。また、特殊な腫瘍用人工関節の開発では、企業とのタイアップを積極的に行っており、標準的治療として採用される画期的な医療機器として上市されることを目指している。

脊髄脊椎病分野は、「厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業・脊柱靱帯骨化症に関する調査研究」の研究分担者であり、班内分担研究と多施設疫学共同研究を行っている。脊髄再生医療に関連する研究では、損傷脊髄に対する間葉系間質細胞移植などによる研究成果を継続的に英文雑誌に報告している。慢性脊髄圧迫モデルやヒト靱帯骨化標本を用いた慢性圧迫脊髄の病態研究は、当教室で約30年にわたり継続しており、その英文報告は国内外で注目されている。脊髄障害に起因する運動障害のみならず、患者のQOLに大きな影響を及ぼす脊髄障害性疼痛に関連する疫学的調査や病態・治療に関する研究も進めている。病態研究の中心をなす間葉系細胞研究に関しては、英国のChester UniversityやRobert Jones and Agnes Hunt Orthopaedic Hospitalの研究者と協力して継続している。これらの基礎的研究に加え、関連する臨床研究も行っており、これらの基礎的研究に加え、関連する臨床研究も行っており、英文論文発表を継続して行っている。

膠原病性疾患の分野では、定期的な全例縦断調査を基に薬物療法を行い、寛解率70%を超える成果を上げている。また、関節リウマチ患者の動作解析を行い、関節形成術前後の機能の変化や運動様式の変化などを解析している。術式の工夫や術後の効果的なリハビリに役立てている。

手・足の分野では、母指CM関節症や外反母趾症に対するインプラントの開発を行っている。サンプルインプラントが完成し、フィッティング作業は順調に進んでおり、デバイスもほぼ完成しつつある。今後はFEMによる強度の確認を行なっていく。

股関節分野では、Anatomic Fitステム®は極めて良好な臨床成績を修めているものの、臨床的にさらなる改良を目指している。骨との固着部位の変更やより短く母床骨を温存できるデザインへの変更が可能であると考えている。臨床とFEMを含めたバイオメカの両面から研究を進めている。

人工膝関節手術においては術前に3Dテンプレートを用いて計画した上で、術中はナビゲーションシステムを用い、靱帯バランス評価や動態解析を術中リアルタイムに行い、精度の高い手術を行っている。関節温存手術にも積極的に取り組んでおり、早期膝OAに対する矯正骨切り手術、軟骨損傷に対しては自家培養軟骨移植手術も行っている。また膝関節や肩関節の関節鏡視下手術などの低侵襲術式を積極的に取り入れ、入院期間の短縮、早期のスポーツ復帰をめざしている。膝前十字靱帯再建術では患者のおこなっているスポーツや生活様式に合わせて手術方法（グラフトの選択）の選択をおこなっており、また術後膝関節機能評価を定期的に行い、日常生活・スポーツ復帰と下肢機能評価データについて解析している。

本学の理念との関係

本学の理念である、「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界水準での教育・研究の推進」にしたがい、整形外科領域における質の高い研究・教育に努めている。これらの研究成果から、高度先進医療などの臨床への応用による社会貢献を模索し、さらなる整形外科学の発展に寄与すべく、研究を進めている。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文		24	9	—	—
英文論文	ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰ	27	4	87.908(87.908)	9.2(7.5)
	ｺﾚｽﾎﾟﾝﾃﾞｨﾝｸﾞｵｰｻｰ	33	5	99.215(99.215)	15.2(13.5)
	その他	53	20	167.059(167.059)	68.705(68.705)
	合計	86	25	266.274(266.274)	83.905(82.205)

（A） 著書・論文等

（1） 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

（2） 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2337267 Tamai K, Terai H, Nakamura H, Yokogawa N, Sasagawa T, Nakashima H, Segi N, Ito S, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Yamane J, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Tarai H, Tamai K, Shirasawa F, Inoue G, Kobutani K, Kobiyashi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Takumata H, Iizuka Y, Takasawa F, Akeda K, Takasami

2337268 Nori S, Watanabe K, Takeda K, Yamane J, Kono H, Yokogawa N, Sasagawa T, Ando K, Nakashima H, Segi N, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Terai H, Tamai K, Shirasawa F, Inoue G, Kiyasu K, Iizuka Y, Takasawa F, Funao H, Kaito T, Yoshii T, Ishihara M, Okada S, Imagama S, Kato S, Influence of

2337269 Tamai K, Terai H, Nakamura H, Yokogawa N, Sasagawa T, Nakashima H, Segi N, Ito S, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Yamane J, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Tarai H, Tamai K, Kuroda A, Inoue G, Kobutani K, Kobiyashi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Takumata H, Iizuka Y, Takasawa F, Akeda K, Takasami

2337270 Nonoyama T, Kubota M, Takayama M, Hosokawa K, Matsumine A: Prediction of physical frailty at hospital discharge in critically Ill older patients, Physical & Occupational Therapy In Geriatrics, 20240304, DOI: 10.1080/02703181.2024.2324316, #0.9

2337271 Hirota R, Terashima Y, Ohnishi H, Yamashita T, Yokogawa N, Sasagawa T, Ando K, Nakashima H, Segi N, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Yamane J, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Tarai H, Tamai K, Shirasawa F, Inoue G, Kobutani K, Kobiyashi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Takumata H, Iizuka Y, Takasawa F, Akeda

2337272 Segi N, Nakashima H, Ito S, Yokogawa N, Sasagawa T, Watanabe K, Nori S, Funayama T, Eto F, Nakajima H, Terashima Y, Hirota R, Hashimoto K, Onoda Y, Furuya T, Yunde A, Ikegami S, Uehara M, Suzuki H, Imajo Y, Uei H, Sawada H, Kawaguchi K, Nakanishi K, Suzuki N, Oshima Y, Hasegawa T, Iizuka Y, Tonomura H, Terai H, Akeda K, Seki S, Ishihara M, Inoue G, Funao H, Yoshii T, Kaito T, Kiyasu K, Tominaga H, Kobutani K, Sakai D, Ohba T, Otsuki B, Miyanaki M, Murotani K, Okada, Imagama S, Kato S: Early versus

2337273 Kawai A, Ishihara M, Nakamura T, Kitano S, Iwata S, Takada K, Emori M, Kato K, Endo M, Matsumoto Y, Kakunaga S, Sato E, Miyahara Y, Morino K, Tanaka S, Takahashi S, Matsuo F, Matsumine A, Kageyama S, Ueda T: Safety and efficacy of NY-ESO-1 antigen-specific T-cell receptor gene-transduced T lymphocytes in patients with synovial sarcoma: A phase I/II clinical trial, Clin Cancer Res, 30(24), 5969-5978, 202312, DOI: 10.1158/1078-0432.CCR-23-1456, #11.5

2337274 Nakamura T, Sakai T, Tsukushi S, Kimura H, Wasa J, Hosono K, Izubuchi Y, Kozawa E, Nagano A, Asanuma K, Sudo A, Nishida Y: Clinical outcome in patients with high-grade soft-tissue sarcoma receiving prosthetic replacement after tumor resection of the lower extremities: Tokai Musculoskeletal Oncology Consortium Study, In Vivo, 37(6), 2642-2647, 202311, DOI: 10.21873/invivo.13370, #0.3

2337275 Y.Izubuchi, S.Hamada, Y.Tanzawa, I.Fujita, J.Imanishi, H.Koyanagi, A.Shimatani, T.Komatsubara, T.Tanaka,?M.Fukushima, Y.Imamura, T.Ueda, H.Kawano, A.Matsumine: Perivascular epithelioid cell tumors (PEComas) of the bone and soft tissue: a Japanese Musculoskeletal Oncology Group (JMOG) multi-institutional study, J Cancer Res Clin Oncol, 149(14), 13065-13075, 202311, DOI: 10.1007/s00432-023-05114-1, #3.6

2337276 Ito S, Nakashima H, Yoshii T, Egawa S, Sakai K, Kusano K, Tsutui S, Hirai T, Matsukura Y, Wada K, Katsumi K, Koda M, Kimura A, Furuya T, Maki S, Nagoshi N, Nishida N, Nagamoto Y, Oshima Y, Ando K, Takahata M, Mori K, Nakajima H, Murata K, Miyagi M, Kaito T, Yamada K, Banno T, Kato S, Ohba T, Inami S, Fujibayashi S, Katoh H, Kanno H, Oda M, Mori K, Taneichi H, Kawaguchi Y, Takeshita K, Matsumoto M, Yamazaki M, Okawa A, Imagama S: Deep learning-based prediction model for postoperative complications

2337277 Yunde A, Furuya T, Orita S, Ohtori S, Yokogawa N, Nakashima H, Segi N, Funayama T, Ikegami S, Nakajima H, Watanabe K, Hasegawa T, Tonomura H, Terashima Y, Hashimoto K, Suzuki N, Uei H, Kiyasu K, Tominaga H, Sakai D, Kaito T, Inoue G, Okada S, Imagama S, Kato S: Hangman's fracture in geriatric population: A Nationwide Multicenter Study in Japan, Global Spine J, Online ahead of print, 21925682231217000, 20231117, DOI: 10.1177/21925682231216925, #2.4

2337278 Hirota R, Terashima Y, Ohnishi H, Yamashita T, Yokogawa N, Sasagawa T, Nakashima H, Segi N, Ito S, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Nori S, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Tarai H, Tamai K, Kuroda A, Inoue G, Kobutani K, Kobiyashi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Takumata H, Iizuka Y, Takasawa F, Akeda K, Takasami

2337279 Nakajima H, Honjoh K, Watanabe S, Takahashi A, Kubota A, Matsumine A: Management of cervical spinal cord injury without major bone injury in adults, J Clin Med, 12(21), 6795, 20231027, DOI: 10.3390/jcm12216795, #3.9

2337280 Kitade I, Oki H, Sakamoto T, Matsumine A: Gradual loaded exercise of knee extension muscles using an orthosis after wide resection of a femoral sarcoma and quadriceps muscle: a case report, J Med Case Rep, 17(1), 432, 20231017, DOI: 10.1186/s13256-023-04165-9（症例報告）, #1

2337281 Yamaguchi T, Kubota M, Naruse H, Matsumine A, Yamamura O, Tsuchiya H: A 6-month follow-up study on adherence and satisfaction with lower limb prostheses and orthoses delivered to community-dwelling people in Japan, Prog Rehabil Med, 8, 20230034-20230034, 20230927, DOI: 10.2490/prm.20230034, #0

2337282 Matsukura Y, Egawa S, Inose H, Sakai K, Kusano K, Tsutsui S, Hirai T, Wada K, Katsumi K, Koda M, Kimura A, Furuya T, Maki S, Nagoshi N, Nishida N, Nagamoto Y, Oshima Y, Ando K, Nakashima H, Takahata M, Mori K, Nakajima H, Murata K, Miyagi M, Kaito T, Yamada K, Banno T, Kato S, Ohba T, Moridaira H, Fujibayashi S, Katoh H, Kanno H, Taneichi H, Imagama S, Kawaguchi Y, Takeshita K, Nakamura M, Matsumoto M, Yamazaki M, Okawa A, Yoshii T: Preoperative symptom duration influences myelopathy recovery and

2337283 Nakashima H, Imagama S, Yoshii T, Egawa S, Sakai K, Kusano K, Tsutsui S, Hirai T, Matsukura Y, Wada K, Katsumi K, Koda M, Kimura A, Furuya T, Maki S, Nagoshi N, Nishida N, Nagamoto Y, Oshima Y, Ando K, Takahata M, Mori K, Nakajima H, Murata K, Miyagi M, Kaito T, Yamada K, Banno T, Kato S, Ohba T, Moridaira H, Fujibayashi S, Katoh H, Kanno H, Taneichi H, Kawaguchi Y, Takeshita K, Nakamura M, Okawa A, Yamazaki M: Factors associated with loss of cervical lordosis after laminoplasty for patients

2337284 Koike Y, Takahata M, Nakajima M, Otomo N, Suetsugu , Liu Xiaoxi, Endo T, Imagama S, Kobayashi K, Kaito T, Kato S, Kawaguchi Y, Kanayama M, Sakai H, Tsuji T, Miyamoto T, Inose H, Yoshii T, Kashii M, Nakashima H, Ando K, Taniguchi Y, Takeuchi K, Ito S, Tomizuka K, Hikino K, Iwasaki Y, Kamatani Y, Maeda S, Nakajima H, Mori K, Seichi A, Fujibayashi S, Kanchiku T, Watanabe K,

2337285 Segi N, Nakashima H, Machino M, Ito S, Yokogawa N, Sasagawa T, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Nori S, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Terai H, Tamai K, Shiraogawa T, Inoue G, Kokubun K, Kobayashi Y, Tajuka Y, Takeoawa T, Akeda K, Takegami N, Kiyasu K, Tominaga H, Takumoto H,

2337286 Nagoshi N, Yoshii T, Egawa S, Sakai K, Kusano K, Tsutsui S, Hirai T, Matsukura Y, Wada K, Katsumi K, Koda M, Kimura A, Furuya T, Sato Y, Maki S, Nishida N, Nagamoto Y, Oshima Y, Ando K, Nakashima H, Takahata M, Mori K, Nakajima H, Murata K, Miyagi M, Kaito T, Yamada K, Banno T, Kato S, Ohba T, Moridaira H, Fujibayashi S, Katoh H, Kanno H, Watanabe K, Taneichi H, Imagama S, Kawaguchi Y, Takeshita K, Nakamura M, Matsumoto M, Yamazaki M: Comparison of surgical outcomes of anterior and posterior fusion

2337287 Miyagi M, Inoue G, Yoshii T, Egawa S, Sakai K, Kusano K, Nakagawa Y, Hirai T, Wada K, Katsumi K, Kimura A, Furuya T, Nagoshi N, Kanchiku T, Nagamoto Y, Oshima Y, Nakashima H, Ando K, Takahata M, Mori K, Nakajima H, Murata K, Matsunaga S, Kaito T, Yamada K, Kobayashi S, Kato S, Ohba T, Inami S, Fujibayashi S, Katoh H, Kanno H, Koda M, Takahashi H, Ikeda S, Imagama S, Kawaguchi Y, Takeshita K, Matsumoto M, Takeso M, Okawa A, Yamazaki M: Residual neuropathic pain in postoperative patients with cervical

2337288 Suzuki H, Funaba M, Imajo Y, Yokogawa N, Sasagawa T, Ando K, Nakashima H, Segi N, Funayama T, Eto F, Watanabe K, Yamane J, Furuya T, Nakajima H, Hasegawa T, Terashima Y, Ikegami S, Inoue G, Kaito T, Kato S: Japan Association of Spine Surgeons with Ambition (JASA) Study Group: Blunt cerebrovascular injury in the elderly with traumatic cervical spine injuries: Results of a

2337289 Ishihara M, Nishida Y, Kitano S, Kawai A, Muraoka D, Momose F, Harada N, Miyahara Y, Seo N, Hattori H, Takada K, Emori M, Kakunaga S, Endo M, Matsumoto Y, Sasada T, Sato E, Yamada T, Matsumine A, Nagata Y, Watanabe T, Kageyama S, Shiku H: A phase 1 trial of NY-ESO-1-specific TCR-engineered T-cell therapy combined with a lymph node-targeting nanoparticulate peptide vaccine for the treatment of advanced soft tissue sarcoma, Int J Cancer, 152(12), 2554-2566, 20220615, DOI: 10.1002/ijc.34453, #6.4

2337290 Takahashi A, Nakajima H, Kubota A, Watanabe S, Matsumine A: Adipose-derived mesenchymal stromal cell transplantation for severe spinal cord injury: functional improvement supported by angiogenesis and neuroprotection, Cells, 12(11), 1470-1470, 20230525, DOI: 10.3390/cells12111470, #6

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

2337291 Matsumine A: Treatment of bone and soft tissue tumors - Responsibilities and challenges for orthopedic surgeons, J Orthop Sci, 29(3), 703, 202405, DOI: 10.1016/j.jos.2024.02.003, #1.7

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

2337292 Tanaka T, Izubuchi Y, Watanabe Y, Kobayashi T, Matsumine A: Proximal femoral replacement using compress megaprosthesis for solitary proximal femoral metastasis, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), 27, 202310

2337293 Morimoto A, Nakazawa A, Ueda T,Ogawa C, Sakata N, Sugimoto K, On J, Yoshida T, Otsuka N, Taneyama Y, Hyakuna N, Ishihara T, Matsumine A, Shioda Y, Nakazawa Y, Yasumi T, Doi T, Sakamoto K, Koga Y, Asano T: Pediatric rosai-dorfman disease in Japan, The 39th Annual Meeting of the Histiocyte Society, 202310

2337294 Watanabe Y, Tanaka T, Izubuchi Y, Kobayashi T, Matsumine A: Pelvic ring reconstruction with ipsilateral femoral autograft and proximal femoral prosthesis for p2 resection, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), 19, 202310

2337295 Kobayashi T, Tanaka T, Watanabe Y, Izubuchi Y, Matsumine A: A case of atypical spindle cell/pleomorphic lipomatous tumor mimicking myxoid liposarcoma, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), 31, 202310

2337296 Izubuchi Y, Hamada S, Tanzawa Y, Fujita I, Imanishi J, Koyanagi H, Shimatani A, Komatsubara T, Tanaka T, Fukushima M, Imamura Y, Ueda T, Kawano H, Matsumine A: Clinical and pathological characteristics of perivascular epithelioid cell tumors (pecomas) of the bone and soft tissue: A JAPANESE MUSCULOSKELETAL ONCOLOGY GROUP (JMOG) MULTI-INSTITUTIONAL STUDY, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), 202310

2337297 Kawai A, Ishihara M, Nakamura T, Kitano S, Iwata S, Takada K, Emori M, Kato K, Endo M, Matsumoto Y, Kakunaga S, Sato E, Miyahara Y, Morino K, Tanaka S, Takahashi S, Matsumine A, Kageyama S, Ueda T: Results from phase I/II study of NY-ESO-1-specific TCR gene-transduced T cell therapy (TBI-1301, mipetresgene autoleucel) in patients with advanced synovial sarcoma, 2023 American Society of Clinical Oncology (ASCO) Annual Meeting, 76-76, 202305

2337298 Honjoh K, Nakajima H, Watanabe S, Izubuchi Y, Watanabe Y, Tanaka T, Matsumine A: Prognostic factors in palliative surgery for patients with spinal metastasis, SpineWeek 2023, 157-157, 202304

2337299 Yamamoto Y, Kokubo Y, Nakajima H, Honjoh K, Watanabe S, Matsumine A: Intervertebral disc divided into three regions according to the origin and polarity of macrophages, SpineWeek 2023, 75-75, 202304

2337300 Nakajima N, Honjoh K, Watanabe S, Matsumine A: Prognostic factors and optimal surgical management for lumbar spinal canal stenosis in patients with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis, SpineWeek 2023, 138-138, 202304

2337301 Nakajima H, Yokogawa N, Watanabe S, Honjoh K, Matsumine A, Kato S, JASA Study Group: Prognostic factors for cervical spinal cord injury without major bone injury in elderly patients:Multicenter study in Japan, SpineWeek 2023, 122-122, 202304

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編纂・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2337302 北出 誠, 谷 哲郎, 野口 嵩正, 松峯 昭彦: 大腿骨頭の破壊を認め感染との鑑別に難渋した症例の治療経験, 日骨関節感染会誌, 37, 63-68, 20240331

2337303 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦，中村　知樹，浅沼　邦洋，須藤　啓広：大腿深部感染に対する髄内釘併用抗菌薬含有セメントスペンサーを用いた感染制御の治療経験，日骨関節感染会誌，37，84-90，20240331

2337304 神谷　実木子，本定　和也，北出　誠，中嶋　秀明，松峯　昭彦：頚椎術後に発症したリウマチ性多発筋痛症の治療経験，中部整災誌，67(1)，47-48，20240101，DOI：10.11359/chubu.2024.47

2337305 野口　嵩正，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：石灰化を伴った巨大頚椎椎間板ヘルニアの治療経験，中部整災誌，66(6)，987-988，20231101，DOI：10.11359/chubu.2023.987，#0

2337306 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：軟部肉腫と鑑別を要したatypical spindle cell/pleomorphic lipomatous tumorの1例，中部整災誌，66(6)，885-886，20231101，DOI：10.11359/chubu.2023.885，#0

2337307 北出　誠，大木　央，野口　嵩正，松峯　昭彦：開発コンセプトからみたAnatomic Fit stemの臨床成績 ―20年生存率を含めて―，中部整災誌，66(5)，815-816，20230901，#0

2337308 塩谷　匠，竹野　建一：大腿骨頚部骨折に対する骨接合術の治療成績の検討，中部整災誌，66(4)，623-624，20230701，DOI：10.11359/chubu.2023.623

b. 原著論文（審査無）

2337309 成瀬　廣亮，松尾　英明，長谷川　大輝，庄司　一希，髙橋　藍，北出　誠，松峯　昭彦：骨折治療中に二次性骨折を受傷した関節リウマチ患者の理学療法を経験して，第29回福井県リウマチケア研究会論文集，4-6，202403（症例報告）

2337310 山岸　永典，久保田　雅史，大木　央：Sauvè-Kapandji法術後の長期経過を迫った1症例 ―2軸電気角度計を用いた手関節動作解析による検討―，第29回福井県リウマチケア研究会論文集，7，7-10，20240305（症例報告）

c. 総説

2337311 田中　太晶：四肢・骨盤病的骨折の対処法，MB Orthop.　特集 整形外科外来 Red Flags 2023，36(10)，59-67，20231015

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2337312 Kobayashi T, Tanaka T, Watanabe Y, Izubuchi Y, Matsumine A: A case of atypical spindle cell/pleomorphic lipomatous tumor mimicking myxoid liposarcoma, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), Taipei, Taiwan, 20231006, PROGRAM BOOK, 31, 202310

2337313 Tanaka T, Izubuchi Y, Watanabe Y, Kobayashi T, Matsumine A: Proximal femoral replacement using compress megaprosthesis for solitary proximal femoral metastasis, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), Taipei, Taiwan, 20231004, PROGRAM BOOK, 27, 202310

2337314 Watanabe Y, Tanaka T, Izubuchi Y, Kobayashi T, Matsumine A: Pelvic ring reconstruction with ipsilateral femoral autograft and proximal femoral prosthesis for p2 resection, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), Taipei, Taiwan, 20231005, PROGRAM BOOK, 19, 202310

2337315 Nakajima N, Honjoh K, Watanabe S, Matsumine A: Prognostic factors and optimal surgical management for lumbar spinal canal stenosis in patients with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230503, Final Program, 138, 202304

2337316 Nakajima H, Yokogawa N, Watanabe S, Honjoh K, Matsumine A, Kato S, JASA Study Group: Prognostic factors for cervical spinal cord injury without major bone injury in elderly patients: Multicenter study in Japan, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230505, Final Program, 122, 202304

2337317 Yamamoto Y, Kokubo Y, Nakajima H, Honjoh K, Watanabe S, Matsumine A: Intervertebral disc divided into three regions according to the origin and polarity of macrophages, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230503, Final Program, 75, 202304

2337318 Nakajima N, Honjoh K, Watanabe S, Matsumine A: Prognostic factors and optimal surgical management for lumbar spinal canal stenosis in patients with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230504, Final Program, 138, 202304

2337319 Nakajima H, Yokogawa N, Watanabe S, Honjoh K, Matsumine A, Kato S, JASA Study Group: Prognostic factors for cervical spinal cord injury without major bone injury in elderly patients:Multicenter study in Japan, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230505, Final Program, 122, 202304

2337320 Morimoto A, Nakazawa A, Ueda T, Kumamoto T, Sakata N, Sugimoto K, On J, Yoshida T, Otsuka N, Taneyama Y, Hyakuna N, Ishihara T, Matsumine A, Shioda Y, Nakazawa Y, Yasumi T, Doi T, Sakamoto K, Koga Y, Asano T: Pediatric rosai-dorfman disease in Japan, The 39th Annual Meeting of the Histiocyte Society, Athens, Greece, 202310

d. 一般講演（ポスター）

2337321 Kawai A, Ishihara M, Nakamura T, Kitano S, Iwata S, Takada K, Emori M, Kato K, Endo M, Matsumoto Y, Kakunaga S, Sato E, Miyahara Y, Morino K, Tanaka S, Takahashi S, Matsumine A, Kageyama S, Ueda T: Results from phase I/II study of NY-ESO-1-specific TCR gene-transduced T cell therapy (TBI-1301, mipetresgene autoleucel) in patients with advanced synovial sarcoma, 2023 American Society of Clinical Oncology (ASCO) Annual Meeting, Chicago, IL (USA), 20230603, PROGRAM, 75, 202305

2337322 Honjoh K, Nakajima H, Watanabe S, Izubuchi Y, Watanabe Y, Tanaka T, Matsumine A: Prognostic factors in palliative surgery for patients with spinal metastasis, SpineWeek 2023, Melbourne, Australia, 20230504, Final Program, 157, 202304

2337323 Izubuchi Y, Hamada S, Tanzawa Y, Fujita I, Imanishi J, Koyanagi H, Shimatani A, Komatsubara T, Tanaka T, Fukushima M, Imamura Y, Ueda T, Kawano H, Matsumine A: Clinical and pathological characteristics of perivascular epithelioid cell tumors (pecomas) of the bone and soft tissue: A JAPANESE MUSCULOSKELETAL ONCOLOGY GROUP (JMOG) MULTI-INSTITUTIONAL STUDY, The 14th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society meeting(APMSTS 2023), Taipei, Taiwan, 202310

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

2337324 松峯　昭彦：骨・軟部腫瘍の診断と治療　―われわれはどこから来てどこに向かうのか―，第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，東京都，20230714，日整会誌，97(6)，S1407，202306

2337325 松峯　昭彦：知・仁・術に根ざした腫瘍用人工関節の進歩，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230512，日整会誌，97(2)，S439，202302

b. シンポジスト・パネリスト等

2337326 武内　章彦，遠藤　誠，川井　章，西田　佳弘，寺内　竜，松峯　昭彦，相羽　久輝，中村　知樹，尾崎　敏文，星　　学，土屋　弘行：腱滑膜巨細胞腫に対するザルトプロフェンを用いた医師主導治験（REALIZE study）の立案と実施，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，整形外科医の手による骨・軟部腫瘍の医師主導治験への道，つくば市，20231019，日整会誌，97(8)，S1557，202308

2337327 田中　太晶：COVID-19パンデミック：クラスターへの対応，第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，Pandemic下の骨・軟部腫瘍医療，東京都，20230713，日整会誌，97(6)，S1357，202306

2337328 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，中村　知樹，浅沼　邦洋，須藤　啓広，松峯　昭彦：大腿深部感染に対する髄内釘併用抗菌薬含有セメントスペーサーを用いた感染制御の治療経験，第46回日本骨・関節感染症学会，腫瘍，津市，20230623，プログラム・抄録集，80-81，202305

2337329 廣野　靖夫，椿　貴佳，田中　太晶，小辻　知広，高野　智早，埴瀬　里奈，清水　薫，鈒内　由香里，上谷　幸男，松尾　英明，田中　奈都子，三上　三千代，武藤　悠平，児玉　麻衣子：多診療科・多職種が連携した緩和ケアチームの活動，第48回日本外科系連合学会学術集会，緩和ケアにおける多職種の関わり，横浜市，20230609，日外科系連会誌，48(3)，352，202305

2337330 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，池上　章太，外村　仁，橋本　功，川口　謙一，鈴木　伸幸，今釜　史郎：高齢者頚椎歯突起骨折のADL 回復不良因子 ―JASA 多施設共同研究―，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，脊椎・脊髄損傷治療の課題と対策(頚損)，札幌市，20230414，J.Spine Res.，14(3)，372，202303

2337331 玉井　孝司，寺井　秀富，加藤　仁志，中島　宏彰，安部　哲哉，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，中村　博亮：ASIA Impairment Scale Cの頚髄損傷に対して加療された高齢患者における治療介入後の神経症状改善パターン解析，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，脊椎・脊髄損傷治療の課題と対策(頚損)，札幌市，20230414，J.Spine Res.，14(3)，370，202303

2337332 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，窪田　有咲，松峯　昭彦：腰部脊柱管狭窄症に対する除圧手術後に生じる椎間楔状化・狭小化の危険因子，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，脊椎手術合併症の予防と治療(腰椎)，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，590，202303

2337333 滝沢　崇，池上　章太，上原　将志，加藤　仁志，安藤　圭，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，橋本　功，上井　浩，髙橋　淳：高齢者脊髄損傷におけるMRI 髄内輝度変化の範囲と予後の関連にフォーカスした詳細検討 ―JASA 多施設共同研究―，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，脊椎・脊髄損傷治療の課題と対策(頚損)，札幌市，20230414，J.Spine Res.，14(3)，371，202303

2337334 松峯　昭彦，立岩　俊之，千葉　一裕：日本整形外科学会教育研修委員会からの報告と提言，第96回日本整形外科学会学術総会，整形外科医に求められる生涯教育とキャリアアップ，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S123，202302

c. 一般講演（口演）

2337335 渡邉　裕美子，米元　菜採，小林　健寿，田中　太晶，山口　愛菜，福島　万奈，今村　好章，松峯　昭彦：左仙骨腫瘍，第70回日本骨軟部腫瘍研究会，金沢市，20231202，プログラム・抄録，7，202311

2337336 青木　希望，坂本　拓己，長宗　高樹，松峯　昭彦：CTを用いた有限要素法による機能軸変化における脛骨関節面の応力解析，第50回日本臨床バイオメカニクス学会，姫路市，20231110，プログラム・抄録集，110，202311

2337337 本定　和也，中嶋　秀明，渡邉　修司，松峯　昭彦：骨粗鬆症性椎体骨折による脊柱管狭窄症に対する当科の治療方針，第42 回 整形外科バイオマテリアル研究会，津市，20231202，プログラム・抄録集，40，202311

2337338 松尾　英明，久保田　雅史，成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，渡部　雄大，坂本　拓己，松峯　昭彦：末期変形性膝関節症患者における痛みの強さと歩行中膝関節バイオメカニクスの関係性，第50回日本臨床バイオメカニクス学会，姫路市，20231111，プログラム・抄録集，174，202311

2337339 谷　哲郎，野口　嵩正，北出　誠，松峯　昭彦：90歳以上の超高齢者に対する大腿骨頸部骨折後非手術症例のその後～手術療法と比較して～，第50回日本股関節学会学術集会，ハイブリッド開催（福岡市），20231027，プログラム・抄録集，233，202309

2337340 髙橋　藍，渡邉　裕美子，水間　貴紀，田中　太晶，松峯　昭彦，磯崎　由宇子，井川　正道，加藤　創生，伊東　伸朗：小児脛骨偽関節に対するロモソズマブ使用経験，第25回日本骨粗鬆症学会，名古屋市，20230930，日本骨粗鬆症学会雑誌，9(Suppl. 1)，454，20230908

2337341 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：単椎間腰椎後方椎体間固定術後早期の画像的隣接椎間障害発生の危険因子，第11回 Japan Association of Spine Surgeons with Ambition（JASA），京都市，20230806，抄録，53，202308

2337342 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，松峯　昭彦：圧迫性頚髄症モデルの中枢神経系におけるミクログリア動態と神経障害性疼痛発現解析，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，つくば市，20231019，日整会誌，97(8)，S1683，202308

2337343 出淵　雄哉，田中　太晶，渡邉　裕美子，小林　健寿，松峯　昭彦：悪性骨・軟部腫瘍切除後の静脈血栓塞栓症の発生率とリスク因子，第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，東京都，20230714，日整会誌，97(6)，S1453，202306

2337344 髙橋　藍，中嶋　秀明，松峯　昭彦：脂肪由来間葉系間質細胞移植とトレッドミルトレーニング併用による重度脊髄損傷治療，第60回 日本リハビリテーション医学会学術集会，福岡市，20230701，プログラム・抄録集，S164，202305

2337345 北出　誠，野口　嵩正，松峯　昭彦：大腿骨頭の破壊を認め感染との鑑別に難渋した症例の治療経験，第46回日本骨・関節感染症学会，津市，20230624，プログラム・抄録集，184，202305

2337346 野々山　忠芳，高山　マミ，久保田　雅史，細川　康二，松峯　昭彦：重症高齢者における年齢とICU退室時MRC sum scoreは退院時身体的フレイルを予測する，第50回日本集中治療医学会学術集会，京都市（ハイブリッド），20230303

2337347 野々山　忠芳，高山　マミ，細川　康二，岸下　宏美，早瀬　美香，松峯　昭彦：重症高齢者における筋萎縮に関連する臨床的因子の検索，日本呼吸循環理学療法合同学会2023，東京都（ハイブリッド），20230902

2337348 東野　里沙，松尾　英明，　成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，久保田　雅史，坂本　拓己，松峯　昭彦：TKA術前後の大腿四頭筋とハムストリングスの最大筋力及び角速度率の変化，第11回日本運動器理学療法学会学術大会，福岡市，20231015

2337349 野々山　忠芳，高山　マミ，細川　康二，松峯　昭彦：重症患者における大腿直筋超音波画像の輝度変化と筋萎縮、身体機能との関連，第51回日本集中治療医学会学術集会，札幌市（オンデマンド），202403

2337350 上原　将志，池上　章太，加藤　仁志，安藤　圭，渡辺　航太，船山　徹，中嶋　秀明，古矢　丈雄，鈴木　秀典，橋本　功，髙橋　淳：高齢者頚椎外傷手術において受傷から手術までの日数に関連する因子についての検討 ―JASA多施設共同研究―，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230414，J.Spine Res.，14(3)，413，202303

2337351 本定　和也，中嶋　秀明，渡邉　修司，竹浦　直人，松峯　昭彦：第5腰椎すべり症に対するPLIFの整復量が隣接椎間及び腰椎前弯に与える影響の検討，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，624，202303

2337352 中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，出淵　雄哉，渡邉　裕美子，田中　太晶，松峯　昭彦：転移性脊椎腫瘍に対するpalliative surgeryの予後因子 ―予測生存期間と実生存期間の比較―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230514，日整会誌，97(3)，S1008，202303

2337353 渡邉　修司，中嶋　秀明，竹浦　直人，本定　和也，松峯　昭彦：単椎間腰椎後方椎体間固定術における早期隣接椎間障害の危険因子，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，626，202303

2337354 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，池上　章太，外村　仁，橋本　功，川口　謙一，鈴木　伸幸，今釜　史郎：高齢者頚椎歯突起骨折に対する初期治療のリスクとアウトカム ―JASA多施設共同研究―，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230413，J.Spine Res.，14(3)，229，202303

2337355 弓手　惇史，古矢　丈雄，加藤　仁志，安藤　圭，船山　徹，渡辺　航太，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，池上　章太，外村　仁，橋本　功，上井　浩，喜安　克仁，折田　純久，大鳥　精司：高齢者ハングマン骨折に対する手術の有用性　JASA多施設研究，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230413，J.Spine Res.，14(3)，232，202303

2337356 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，松峯　昭彦：びまん性特発性骨増殖症を伴った腰部脊柱管狭窄症手術症例の予後予測因子と術式選択，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230513，日整会誌，97(3)，S603，202303

2337357 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，松峯　昭彦：びまん性特発性骨増殖症を伴った腰部脊柱管狭窄症手術症例の予後予測因子と術式選択，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230513，日整会誌，97(3)，S603，202303

2337358 森下　和明，中島　宏彰，世木　直喜，船山　徹，古矢　丈雄，中嶋　秀明，渡辺　航太，海渡　貴司，今釜　史郎，加藤　仁志：高齢者における下位頚椎損傷の特徴：JASA多施設共同研究，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S67，202302

2337359 弓手　惇史，古矢　丈雄，加藤　仁志，安藤　圭，船山　徹，渡辺　航太，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，折田　純久，大鳥　精司：高齢者ハングマン骨折に対する手術の有用性JASA多施設研究，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S67，202302

2337360 武内　章彦，遠藤　誠，川井　章，西田　佳弘，寺内　竜，松峯　昭彦，相羽　久輝，中村　知樹，丹代　晋，尾崎　敏文，土屋　弘行：腱滑膜巨細胞腫に対するザルトプロフェンのプラセボ対照無作為化二重盲検比較試験（第II相試験）：The REALIZE study，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S88，202302

2337361 上原　将志，池上　章太，加藤　仁志，安藤　圭，渡辺　航太，船山　徹，中嶋　秀明，古矢　丈雄，鈴木　秀典，橋本　功，髙橋　淳：高齢者頚椎外傷手術において受傷から手術までの日数に関連する因子についての検討 ―JASA多施設共同研究―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S65，202302

2337362 玉井　孝司，寺井　秀富，加藤　仁志，安藤　圭，安部　哲哉，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，中村　博亮：高齢頚髄損傷患者における低栄養状態が受傷後推移に及ぼす影響 ―JASA多施設共同研究にて収集した789例の後ろ向き解析―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S66，202302

2337363 森下　和明，中島　宏彰，世木　直喜，船山　徹，古矢　丈雄，中嶋　秀明，渡辺　航太，海渡　貴司，今釜　史郎，加藤　仁志：高齢者における下位頚椎損傷の特徴：JASA 多施設共同研究，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S67，202302

2337364 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，今釜　史郎：高齢者外傷性頚髄損傷に対する早期手術の効果 ―JASA 多施設共同研究―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S65，202302

2337365 世木　直喜，中島　宏彰，加藤　仁志，船山　徹，渡辺　航太，古矢　丈雄，中嶋　秀明，長谷川　智彦，寺島　嘉紀，鈴木　秀典，今釜　史郎：高齢者外傷性頚髄損傷に対する早期手術の効果 ―JASA多施設共同研究―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230511，日整会誌，97(2)，S65，202302

d.　一般講演（ポスター）

2337366 北出　誠，谷　哲郎，松峯　昭彦：開発コンセプトからみたAnatomic Fit stemの15年生存率を含めた臨床成績，第54回日本人工関節学会，京都市，20240224，プログラム・抄録集，505，202402

2337367 渡邉　裕美子，水間　貴紀，田中　太晶，松田　安史，鈴木　孝二，児玉　麻衣子，埴　瀬里奈，河野　紘子，前田　浩幸，小辻　知広，塩浦　宏樹，武田　径子，馬場　麻美，松峯　昭彦：AYA世代、日本在住外国籍の横紋筋肉腫患者に対する治療経験，第7回日本サルコーマ治療研究学会学術集会，名古屋市，20240209，プログラム・抄録集，199，202402

2337368 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：造血器腫瘍の化学療法後に生じた二次性骨軟部腫瘍の3例，第7回日本サルコーマ治療研究学会学術集会，名古屋市，20240209，プログラム・抄録集，212，202402

2337369 谷　哲郎，野口　嵩正，北出　誠，松峯　昭彦：前側方アプローチは体位により設置精度の違いはあるのか～仰臥位と側臥位での検討～，第54回日本人工関節学会，京都市，20240224，プログラム・抄録集，458，202402

2337370 北出　誠，小久保　安朗，谷　哲郎，松峯　昭彦：大腿骨頭回転骨切り術後健常部占拠率からみた生存率の分析，第50回日本股関節学会学術集会，ハイブリッド開催（福岡市），20231027，プログラム・抄録集，554，202309

2337371 髙橋　藍，中嶋　秀明，松峯　昭彦：胸髄損傷に対する脂肪由来間葉系間質細胞移植の髄腔内投与；生体イメージング装置による細胞分布解析，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，つくば市，20231020，日整会誌，97(8)，S1939，202308

2337372 髙橋　藍，窪田　有咲，渡邉　修司，中嶋　秀明，松峯　昭彦：脂肪由来間葉系間質細胞移植とトレッドミルトレーニング併用による重度脊髄損傷治療，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，つくば市，20231020，日整会誌，97(8)，S1940，202308

2337373 坂本　拓己，中嶋　秀明，青木　希望，　内田　泰善，松峯　昭彦：変形性関節症動物モデルに対するCD271陽性間葉系幹細胞関節内直接投与による軟骨保護効果と抗炎症効果についての検討，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，つくば市，20231019，日整会誌，97(8)，S1731，202308

2337374 山本　悠介，和田　真，窪田　有咲，平井　貴之：膝関節の歩行時不安定性の定量化 ―下肢alignmentおよび繰返し動作との関連 ―，第38回日本整形外科学会基礎学術集会，つくば市，20231019，日整会誌，97(8)，S1728，202308

2337375 青木　希望，坂本　拓己，長宗　高樹，　松峯　昭彦：CTを用いた有限要素法による脛骨関節面の応力解析，日本スポーツ整形外科学会2023，広島市，20230629，プログラム，589，202306

2337376 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，渡邉　修司，坂本　拓己，松峯　昭彦：がんロコモタイプ3に対する当科の取り組み，第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会，東京都，20230714，日整会誌，97(6)，S1518，202306

2337377 山岸　永典，松尾　英明，久保田　雅史，中嶋　秀明：頚椎疾患術後患者における術後早期の頚肩部の痛みの性質と退院時の変化 - マクギル疼痛質問票を用いた検討 -，第57回日本作業療法学会，沖縄市（ハイブリッド），20231111，日本作業療法学会抄録集，57，718，2023

2337378 窪田　有咲,中嶋　秀明，渡邉　修司，竹浦　直人，本定　和也，松峯　昭彦：慢性圧迫脊髄モデル(ttw /ttw)における脳ー脊髄microglia/macrophageと疼痛関連因子の発現，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，697，202303

2337379 中嶋　秀明，本定　和也，渡邉　修司，松峯　昭彦：びまん性特発性骨増殖症を伴った腰部脊柱管狭窄症手術症例の予後予測因子と術式選択，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，684，202303

2337380 中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，出淵　雄哉，渡邉　裕美子，田中　太晶，松峯　昭彦：転移性脊椎腫瘍に対するpalliative surgeryの予後因子 ―予測生存期間と実生存期間の比較―，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230413，J.Spine Res.，14(3)，310，202303

2337381 窪田　有咲，中嶋　秀明，渡邉　修司，竹浦　直人，本定　和也，松峯　昭彦：慢性圧迫脊髄モデル(ttw /ttw)における脳ー脊髄microglia/macrophageと　痛関連因子の発現，第52回日本脊椎脊髄病学会学術集会，札幌市，20230415，J.Spine Res.，14(3)，697，202303

2337382 本定　和也，中嶋　秀明，渡邉　修司，竹浦　直人，松峯　昭彦：第 5 腰椎すべり症に対する固定術の整復が隣接椎間に与える影響 ―術前Meyerding分類，整復量の検討―，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230513，日整会誌，97(3)，S781，202303

2337383 渡邉　裕美子，田中　太晶，　出淵　雄哉，松峯　昭彦：骨盤腫瘍切除後に，同側大腿骨自家骨移植による骨盤輪再建を行った2 例，第96回日本整形外科学会学術総会，横浜市，20230513，日整会誌，97(3)，S832，202303

e.　一般講演

f.　その他

(3)　国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2337384 松峯　昭彦：その患者さん、腫瘍ではありませんか？ー骨・軟部腫瘍外来診療のピットフォールー，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，20，202310

b. シンポジスト・パネリスト等

2337385 田中　太晶，松峯　昭彦：骨軟部腫瘍診療における職種間・施設間連携の現状と課題，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，骨軟部腫瘍診療のサステナビリティ，奈良市，20230407，中部整災誌，66(春季学会号)，53，202303

2337386 中村　知樹，松峯　昭彦，淺沼　邦洋，萩　智仁，　須藤　啓広：骨転移症例におけるTumor Board の役割，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，転移性骨腫瘍キャンサーボードの運用と課題，奈良市，20230408，中部整災誌，66(春季学会号)，103，202303

c.　一般講演（口演）

2337387 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：L4-5後方椎体間固定術後2年以内の早期における隣接椎間障害の画像的危険因子についての統計学的検討，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，249，202310

2337388 北出　誠，谷　哲郎，野口　崇正，水間　貴紀，松峯　昭彦：超高齢者大腿骨頚部骨折の非手術療法の転帰，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231006，中部整災誌，66(秋季学会号)，202，202310

2337389 野口　嵩正，谷　哲郎，北出　誠，松峯　昭彦：THA後のCup破損、ポリエチレンライナーの摩耗を伴うChronic expanding hematomaに対する治療経験，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，362，202310

2337390 青木　希望，坂本　拓己，長宗　高樹，松峯　昭彦：CTを用いた有限要素法による高位脛骨骨切り術における膝関節面の応力解析，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，251，202310

2337391 齋藤　舜介，坂本　拓己，小林　健寿，中嶋　秀明，松峯　昭彦：化膿性膝関節炎との鑑別を要した若年性特発性関節炎の1例，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，366，202310

2337392 神谷　実木子，本定　和也，北出　誠，中嶋　秀明，松峯　昭彦：頚椎術後に発症したリウマチ性多発筋痛症の治療経験，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231006，中部整災誌，66(秋季学会号)，222，202310

2337393 坂本　拓己，山岸　淳嗣，齋藤　舜介，中嶋　秀明，松峯　昭彦：人工膝関節術中動揺性と術後患者満足度の関連性，第141回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，神戸市，20231007，中部整災誌，66(秋季学会号)，270，202310

2337394 山岸　永典，久保田　雅史，大木　央：Sauvé-Kapandji法術後の長期経過を追った1症例-2軸電気角時計を用いた手関節動作解析による検討-，第29回福井県リウマチケア研究会，ハイブリッド形式（福井市），20230827，抄録集，2，202308

2337395 渡邊　裕美子，田中　太晶，松峯　昭彦：肉腫再発・転移のバイオマーカーとなりうる膜タンパクの研究，第23回骨軟部腫瘍サマーセミナー，金沢市，20230902

2337396 渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：当院における腰椎変性すべり症を伴う腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起縦割式椎弓開窓術の治療成績，第33回北陸脊椎脊髄外科研究会，福井市，20231209

2337397 本定　和也，中嶋　秀明，渡邉　修司，窪田　有咲，松峯　昭彦：腰部脊柱管狭窄症手術における術後排尿障害発生の危険因子，第33回北陸脊椎脊髄外科研究会，福井市，20231209

2337398 水間　貴紀，渡邉　修司，中嶋　秀明，本定　和也，松峯　昭彦：非結核性抗酸菌症による化膿性脊椎炎の治療経験，第224回北陸整形外科集談会，福井市，20231112

2337399 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：右上腕骨近位部骨腫瘍の鑑別を要した1例，第23回骨軟部腫瘍サマーセミナー，金沢市，20230902

2337400 齋藤　舜介，坂本　拓己，野口　嵩正，松峯　昭彦：複合靭帯損傷の治療経験，第224回北陸整形外科集談会，福井市，20231112

2337401 渡邉　裕美子，坂下　輔，竹野　建一：大腿骨開放骨折術後骨髄炎の治療経験，第224回北陸整形外科集談会，福井市，20231112

2337402 長谷川　大輝，松尾　英明，久保田　雅史，成瀬　廣亮，庄司　一希，井上　大聖，髙橋　藍，松峯　昭彦：大腿骨近位部骨折症例の術前栄養状態と受傷前併存症との関連 ～modified frailty index-19を使用して～，第39回東海北陸理学療法学術大会，小松市（オンデマンド），20230930

2337403 渡邉　裕美子，小林　健寿，出淵　雄哉，田中　太晶，松峯　昭彦，八田　聡美，福島　万奈，今村　好章：再発で骨肉腫と診断がついた１例，第95回東海骨軟部腫瘍研究会，ハイブリッド開催（名古屋市），20230422

2337404 山岸　永典，久保田　雅史，大木　央：ソーベカパンジー法術後の長期経過を追った1症例-2軸電気角時計を用いた手関節動作解析による検討-，第29回福井県リウマチケア研究会，福井市（ハイブリッド），20230827

2337405 青木　希望，出淵　雄哉，久保田　力，竹谷　英之，山本　元久：診断に難渋した脊椎関節炎の一例，第224回北陸整形外科集談会，福井市，20231112

2337406 小林　健寿，田中　太晶，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，松峯　昭彦：原発不明がんに対する当科の取り組みについて，第225回北陸整形外科集談会，金沢市，20240310

2337407 北出　誠，大木　央，野口　崇正，松峯　昭彦：開発コンセプトからみたAnatomic Fit stem のX線成績の検討，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，奈良市，20230408，中部整災誌，66(春季学会号)，236，202303

2337408 塩谷　匠，竹野　建一，内田　泰善：大腿骨頚部骨折に対する骨接合術の治療成績の検討，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，奈良市，20230407，中部整災誌，66(春季学会号)，189，202303

2337409 野口　嵩正，中嶋　秀明，渡邉　修司，本定　和也，窪田　有咲，松峯　昭彦：石灰化を伴った巨大頚椎椎間板ヘルニアの治療経験，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，奈良市，20230408，中部整災誌，66(春季学会号)，327，202303

2337410 小林　健寿，渡邉　裕美子，出淵　雄哉，田中　太晶，松峯　昭彦：軟部肉腫と鑑別を要したAtypical spindle cell/pleomorphic lipomatous tumourの1例，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，奈良市，20230408，中部整災誌，66(春季学会号)，303，202303

2337411 山岸　淳嗣，坂本　拓己，神谷　実木子，大木　央，松峯　昭彦：前十字靭帯周囲に発生したガングリオンの２例の治療経験，第140回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会，奈良市，20230408，中部整災誌，66(春季学会号)，221，202303

d. 一般講演（ポスター）

2337412 松尾　英明，久保田　雅史，成瀬　廣亮，庄司　一希，長谷川　大輝，渡部　雄大，坂本　拓己，松峯　昭彦：痛みの破局的思考は末期変形性膝関節症患者の歩行パターンに影響を与えるか？，第39回東海北陸理学療法学術大会，小松市（オンデマンド），20230930

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2337413 田中　太晶：骨・軟部腫瘍診療におけるMDTの取り組みについて，第16回金沢骨軟部腫瘍セミナー，金沢市，20231216

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2337414 成瀬　廣亮，松尾　英明，長谷川　大輝，庄司　一希，髙橋　藍，北出　誠，松峯　昭彦：骨折治療中に二次性骨折を受傷した関節リウマチ患者の理学療法を経験して，第29回福井県リウマチケア研究会，福井市，20230827，抄録集，1，202308

2337415 渡邉　裕美子，田中　太晶，出淵　雄哉，小林　健寿，松峯　昭彦：骨盤腫瘍切除後、Ipsilateral Femoral Autograft Reconstruction法で再建を行った2例，第11回日本骨盤手術手技研究会学術講演会，ハイブリッド開催（東京都），20240106

2337416 渡邉　裕美子，田中　太晶，出淵　雄哉，小林　健寿，松峯　昭彦：橈骨骨肉腫の治療経験，第16回金沢骨軟部腫瘍セミナー，金沢市，20231216

2337417 坂本　拓己：ナビゲーションを用いた人工膝関節置換術の術中動揺性と術後早期患者満足度の関連性についての検討，第4回OAエキスパートセミナー，福井市，20230729

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる脊柱靱帯骨化の疾患活動性評価法の開発と機能解析	中嶋　秀明		20220401-20250331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	悪性軟部腫瘍に対する術前化学療法感受性予測モデルの構築	田中　太晶	松峯 昭彦,竹中 聡,渡邉 裕美子	20220401-20250331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞を用いた圧迫性脊髄症に伴う運動障害・神経障害性疼痛改善効果の解析	竹浦　直人	中嶋 秀明	20220401-20250331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞由来エクソソームの静脈投与による神経保護・再生および疼痛抑制効果	渡邉　修司	中嶋 秀明	20230401-20260331	¥1,820,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20220401-20250331	¥5,590,000

文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる脊柱靱帯骨化の疾患活動性評価法の開発と機能解析	中嶋　秀明		20220401-20250331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膜タンパク陽性エクソソームによる肉腫の超早期診断法の開発と、膜タンパクの機能解析	渡邉　裕美子	松峯 昭彦,田中 太晶,出淵 雄哉	20210401-20240331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	間葉系間質細胞を用いた圧迫性脊髄症に伴う運動障害・神経障害性疼痛改善効果の解析	竹浦　直人	中嶋 秀明	20220401-20250331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肉腫から分泌されるエクソソームによる細胞間クロストークの包括的解析	松峯　昭彦	田中 太晶,渡邉 裕美子	20220401-20250331	¥5,590,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社ハカレル	LRRC15陽性エクソソーム定量測定法の確立とその臨床的有用性の検討	松峯　昭彦，田中　太晶，渡邉 裕美子，出淵　雄哉，小林　健寿	20200902-20260331	¥0
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164
共同研究	株式会社ハカレル	LRRC15陽性エクソソーム定量測定法の確立とその臨床的有用性の検討	松峯　昭彦，田中　太晶，渡邉 裕美子，出淵　雄哉，小林　健寿	20200902-20260331	¥0
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164
共同研究	大阪冶金興業株式会社，ヤマウチマテックス・エンジニアリング株式会社	高位脛骨骨切り術に用いる固定プレートシステムの研究開発	松峯　昭彦，大木　央，坂本　拓己，青木　希望，長宗　高樹	20220531-20260331	¥5,500,164

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	国立大学法人三重大学	MAGE-A4抗原を発現する切除不能進行・再発腫瘍に対するCAR-T細胞療法の医師主導第I	松峯　昭彦	20230401-20240331	¥1,170,000
受託研究	国立大学法人大分大学	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	松峯　昭彦	20230401-20240331	¥390,000
受託研究	国立大学法人三重大学	MAGE-A4抗原を発現する切除不能進行・再発腫瘍に対するCAR-T細胞療法の医師主導第I	松峯　昭彦	20230401-20240331	¥1,170,000
受託研究	国立大学法人大分大学	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	松峯　昭彦	20230401-20240331	¥390,000

（B）　奨学寄附金

受入件数	16
受入金額	¥11,500,000

5.その他の研究関連活動

（A）　学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	福井県骨・関節懇話会	20240302-20240302	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県骨・関節懇話会	20240302-20240302	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20240120-20240120	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20240120-20240120	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	20231209-20231209	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	20231209-20231209	福井市
その他の研究集会	主催者	第7回福井整形外科懇話会	20231207-20231207	福井市
その他の研究集会	主催者	第7回福井整形外科懇話会	20231207-20231207	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第224回北陸整形外科集談会	20231112-20231112	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第224回北陸整形外科集談会	20231112-20231112	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20230708-20230708	福井市
その他の研究集会	主催者	福井県整形外科医会	20230708-20230708	福井市

（B）　学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本股関節学会	評議員	松峯　昭彦
脊髄損傷再生治療研究会	顧問	松峯　昭彦
北陸がんプロ総務委員会委員	総務委員会委員	松峯　昭彦
アクリジンオレンジ研究会	幹事	松峯　昭彦
アクリジンオレンジ研究会	骨軟部腫瘍委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	奨励賞選考会委員	松峯　昭彦
日本臨床分子形態学会	評議員	松峯　昭彦
骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）	member	松峯　昭彦
日本整形外科学会	定款等検討委員会 委員長	松峯　昭彦

骨軟部腫瘍セミナー	幹事	松峯　昭彦
東海骨軟部腫瘍コンソーシアム	幹事	松峯　昭彦
日韓骨軟部腫瘍フォーラム	幹事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	代議員	松峯　昭彦
福井県スポーツ医・科学研究大会	幹事	松峯　昭彦
Eastern Asian Musculoskeletal Oncology Group	member	松峯　昭彦
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	学術奨励賞・学術特別賞選考委員	松峯　昭彦
日本癌治療学会	がん診療ガイドライン統括・連絡委員会評価委員（骨軟部腫瘍担当）	松峯　昭彦
日本臨床分子形態学会	編集委員会　委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	骨・軟部腫瘍委員会アドバイザー	松峯　昭彦
日仏整形外科学会（SOFJO）	役員	松峯　昭彦
日本サルコーマ治療研究学会	理事	松峯　昭彦
日本急性期リハビリテーション医学会	代議員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	教育研修委員会 委員	松峯　昭彦
日本整形外科学会	教育研修委員会 委員	松峯　昭彦
Japanese Journal of clinical oncology	Reviewer Board（Orthopedics/Sarcoma）	松峯　昭彦
中部リウマチ学会	理事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	令和3年度日本整形外科学会 学術賞選考委員会 委員	松峯　昭彦
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	松峯　昭彦
International Cancer Conference Journal（ICCJ）	Editorial Board	松峯　昭彦
日本サルコーマ治療研究学会	評議員	松峯　昭彦
Journal of Orthopaedic Science	Editorial Board	松峯　昭彦
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	理事	松峯　昭彦
日本整形外科学会	SRチーム委員（悪性骨腫瘍診療ガイドラインシステマティックレビュー担当委員）	松峯　昭彦
福井大学ライフサイエンスイノベーションセンター	参加教員	松峯　昭彦
福井リウマチ研究会	顧問	松峯　昭彦
骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）	幹事	松峯　昭彦
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	英文誌編集委員会 委	中嶋　秀明
日本側彎症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	中嶋　秀明
Japan Association of Spine Surgeons with Ambition（JASA）	世話人	中嶋　秀明
日本側彎症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
Journal of Clinical Medicine	Section Editors（Orthopedics Section）	中嶋　秀明
日本脊髄障害医学会	評議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	英文誌編集委員会 委	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本整形外科学会	代議員	中嶋　秀明
最小侵襲脊椎治療学会（MIST学会）	評議員	中嶋　秀明
Spine Surgery and Related Research	Deputy Editor	中嶋　秀明
中部日本整形外科災害外科学会	評議員	田中　太晶
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	理事	松峯　昭彦
北陸がんプロ総務委員会	総務委員会 委員	松峯　昭彦
福井大学ライフサイエンスイノベーションセンター	参加教員	松峯　昭彦
第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	世話人	中嶋　秀明
日本整形外科学会	代議員	中嶋　秀明
日本脊椎脊髄病学会	評議員	中嶋　秀明
日本側弯症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
日本側弯症学会	学校保健委員会地域委員	中嶋　秀明
日本整形外科学会	理事	松峯　昭彦
医療放射線防護連絡協議会	理事	松峯　昭彦

一般社団法人日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）	日本整形外科学会統括責任者	松峯　昭彦
瀬勢会臨床研究会（第18回瀬勢会臨床研究会 第28回瀬勢会セミナー）世話人会	世話人（第18回瀬勢会臨床研究会 第28回瀬勢会セミナー世話人会）	松峯　昭彦
日本サルコーマ治療研究学会	評議員	田中　太晶
一般社団法人 福井大学医学部同窓会 白翁	学術奨励賞・学術特別賞選考委員	松峯　昭彦

（C） 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
一般講演（口演）	第224回北陸整形外科集談会	渡邉　修司
一般講演	Asahi Spine Meeting	中嶋　秀明
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	中嶋　秀明
一般講演	Asahi Spine Meeting	中嶋　秀明
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	竹浦　直人
招待・特別講演等	第224回北陸整形外科集談会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第42 回 整形外科バイオマテリアル研究会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第7回福井整形外科懇話会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	ジクトルⓇテープ75mg効能追加1周年記念講演会 in 福井	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第7回日本サルコーマ治療研究学会学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県骨・関節懇話会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第6回福井県肉腫治療研究会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	竹浦　直人
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第224回北陸整形外科集談会	坂本　拓己
一般講演（口演）	第224回北陸整形外科集談会	山岸　淳嗣
招待・特別講演等	第224回北陸整形外科集談会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井市・丹南地区連携整形外科疾患と痛みを考える会	中嶋　秀明
一般講演（口演）	第42 回 整形外科バイオマテリアル研究会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第7回福井整形外科懇話会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	第33回北陸脊椎脊髄外科研究会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	ジクトルⓇテープ75mg効能追加1周年記念講演会 in 福井	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第7回日本サルコーマ治療研究学会学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県骨・関節懇話会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第6回福井県肉腫治療研究会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第140回 中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第96回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
一般講演（ポスター）	第96回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
一般講演（ポスター）	第96回日本整形外科学会学術総会	田中　太晶
招待・特別講演等	脊椎外科Expert Meeting	中嶋　秀明
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	松峯　昭彦
一般講演	ヘムライブラ発売5周年記念セミナー in 福	松峯　昭彦

シンポジウム等	第38回日本整形外科学会基礎学術集会	松峯　昭彦
一般講演（口演）	第96回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
招待・特別講演等	脊椎外科Expert Meeting	中嶋　秀明
一般講演（ポスター）	第96回日本整形外科学会学術総会	中嶋　秀明
シンポジウム等	第140回 中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	松峯　昭彦
招待・特別講演等	福井県整形外科医会	松峯　昭彦
一般講演	ヘムライブラ発売5周年記念セミナー in 福	松峯　昭彦
招待・特別講演等	第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第56回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	松峯　昭彦
シンポジウム等	第38回日本整形外科学会基礎学術集会	松峯　昭彦

（D）　学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Neural Regeneration Research	査読		中嶋　秀明	1
Spine Surgery and Related Research	査読		中嶋　秀明	17
Journal of Clinical Medicine	査読		中嶋　秀明	20
日本脊髄障害医学会誌	査読		中嶋　秀明	1
Cancer Science	査読		松峯　昭彦	2
Cancer Science	査読		松峯　昭彦	2
Spine Surgery and Related Research	査読		中嶋　秀明	17
Journal of Clinical Medicine	査読		中嶋　秀明	20
日本脊髄障害医学会誌	査読		中嶋　秀明	1
Neural Regeneration Research	査読		中嶋　秀明	1

（E）　その他

6.産業・社会への貢献

（A）　国・地域等への貢献

（1）審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
地方自治体	福井県健康福祉部健康増進課	福井県難病対策協議会委員（指定難病等認定審査部会）		20230420-20250419
地方自治体	福井労働局	労災協力医		20230401-20260331
地方自治体	福井労働局	労災保険診療費審査委員		20230401-20250331

（2）社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名

（B）国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

（C）その他業績

（D）特記事項